

友達の輪が広がる交流の場

甲賀市サービスセンター

続いてお伺いしたのは、水口にある市サービスセンターです。

このセンターは、水口地域のお年寄りが利用されています。

今日は、突然の訪問に驚きの様子でしたが、皆さん温かくお出迎えをいただきました。

センターでは、テレビのオリンピック中継を見られる方やカレンダーづくりを楽しまれる方など、笑顔が一杯で、楽しいひと時はあっという間に過ぎました。

また、センターでボランティア活動をされる水口町神明の長すゞ子さんにお出合いをさせていただきました。こうした活動が当市を支えていただいていることに感謝です。



■楽しい交流の時間

参加者の皆さんと一緒に体操

会場では、じゃんけんゲームや体操があり、私も飛び入り参加で汗を流しました。皆さんと一緒に笑って過ごした時間、ありがとうございました。



■じゃんけんゲーム負けると罰ゲームが



■丁寧に作られた手作りカレンダーに感心



■利用者の方が作られた手芸作品を見る長さんと市長

誰も笑顔がこぼれるまちのためのヒントがこうした福祉施設の利用者の皆さんからも聞かせていただけます。



仲間づくりを地域から

ほっとサロン上田（甲賀町大原上田）

今回最後にお伺いしたのは、甲賀町大原上田公民館です。

ここでは、「ふれあいサロン4世代交流会 ほっとサロンうえだ」が開催



■ほっとサロン参加者の皆さんと

市長ぐるっと



第16回

現場を確認することで生活に密着した市政運営が始まります。市長ぐるっとトークは、市長自らが動く現場を直接確認する機会です。市政運営に欠かすことができません。16回目を数えた市長ぐるっとトークを8月19日に実施、今回も市内外各地を訪問させていただきました。

実りの秋、近江米の収穫が始まりました

あきたこまち収穫（甲南町下磯尾）

今回、最初にお伺いしたのは実りの秋の現場です。市内でも、早稲米のあきたこまの収穫が始まったと聞き、早速お邪魔しました。



■ほ場を前に収穫状況の話を聞く市長

今年の夏は、猛暑が続き、収穫状況が気になるどころでした。お伺いしたのは、甲南町下磯尾の木村靖宏さんのほ場です。コンバインで収穫作業をさ

ら、今年も甲賀市産のお米は、豊かな大地と深山の澄んだ水で育まれた近江米として出荷されます。

新しいコンバインは、「獣害の被害もなく、出来栄も上々」とお聞かせいただきひと安心です。しかし、一方では、農機具用燃料と肥料などの高騰で経営状況も苦しくなったなどの話も聞かせていただきました。

■新しいコンバイン大きさにびっくり



注文殺到に嬉しい叫び

杉谷なすび

甲賀市の特産品として、毎年人気が高まり、注文が殺到している「杉谷なすび」。

市長ぐるっとトークでは、3年前の第2回の際にもお伺いをしています。今回は、その後の状況をお聞きするために、生産者の寺井節次さんの工場を訪問、寺井さんと近くの木村茂良さんからお話をお伺いすることができました。

杉谷なすびは、甲南町杉谷地域のみで栽培されているなすびで、現在は、7戸の農家のみで栽培

されています。朝5時頃から収穫をされ、その日のうちに出荷をされているようで、早いところでは、その日の夕方には顧客の元に届けられるそうです。

最近では、東京からも注文があるそうですが、収穫量や後継者の問題、生産面積の問題などで生産が追いつかないなど、生産者の方が悩んでおられることを直接聞かせていただくことができました。



■寺井さんにお話を聞く市長